

# 総会

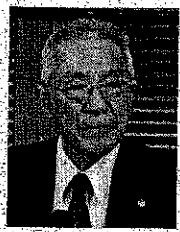
## 新会長に 山本利彦氏

### 県のリフレック シユ工法協会

静岡県のリフレックシユ工法協会は、2024年度通常総会を静岡市内で開催。役員改選で新会長に、山本利彦氏（シロシオ、島田市）を選任した。

山本新会長「写真」は「平井前会長の後を引き継ぐ形で、協会の発展のために一生懸命頑張りたい」と就任の意気込みを語り、協会の協力を求めた。

24年度事業計画では、発注者やコンサルタント業者へのPRを普及発展のため、パンフレットやカタログ、積算資料を作成・整備する他、技術向上発展・広報活動のための技術研修会・現場見学会を開催などを



（左）山本利彦氏（右）新会長

## 地域の安全・ 安心を守る

### 県下水道 技術研究会

静岡県下水道技術研究会（望月元一会長）は7日、静岡市内で通常総会を開催。静岡県交通基盤部都市局生活排水課の水野大輔課長や静岡県建設業協会の石野好彦専務理事ら来賓を招いた。

望月会長「写真」は「能登半島地震でライフラインは壊滅し、静岡県内でも昨年の台風で被害が出た。われわれにできることは、技術や生産性を向上させ、技

盛り込んだ。また副会長は、伊住久氏（静鉄建設、静岡市駿河区）と久保幸博氏（土屋建設、伊豆の国市）が担当する。同工法は、樹脂吹き付けとモルタル吹き付けにより、既設モルタル吹き付け

## 代表理事に 梅原啓一氏

### 県フロン回収 事業協会

静岡県フロン回収事業協会は5日、静岡市内で第21回通常総会と協会の創立30周年に合わせた記念式典を開いた。

総会では、5月8日に急逝した鳥波益男氏に代わり、梅原啓一代表理事が新たな代表理事に就任。梅原代表理事「写真」は「鳥波氏に笑われたいように精いっぱい務めに励む所存だ」と力を込めた。



（左）梅原啓一氏（右）代表理事

## 役員改選で 国井理事長再任

### 県鉄筋業協組

静岡県鉄筋業協同組合（国井均理事長）は5日、静岡市内で第38回通常総会を開き、任期満了に伴う役員改選で国井理事長を再任した。

国井理事長「写真」は、技能実習制度の改正によって外国人実習生の転籍が増えることを危惧しつつ、「外国人・日本人問わず、この業界で働いて良かったと思えるような環境づくりが重要」と強調

した。総会では、2023年度事業報告や収支決算、見学研修会や中堅技術者の研修講習会を実施する24年度事業計画を承認。総会後、日本非開閉技術協会の森田弘昭会長による「技術者の心構え」と題した講演を行った。

続いて、同研究会の創立30周年記念式典を行い、望月会長は関係者に感謝の意を述べた。来賓の石野専務理事や森田会長が祝辞の中で、望月会長をもに歩んできた道のりを語った。式典では映像による30年の歩みを紹介し、出席者が思い出を語り合った。

## 会の活性化に 期待寄せる

### 県防水工事業協会

静岡県防水工事業協会（宮本浩会長）は5日、静岡市駿河区内で第57回通常総会を開き、宮本会長の続投を決めた。

宮本会長「写真」は「事業承継などの課題を相談できる体制も構築したい。会員同士、情報交換・共有を図り、一層業界の発展に努めていこう」と呼び掛けた。また、賛助会員9社の新規入会にも触れ、会の活性化に期待を寄せた。

委任状含め34社が出席。2023年度事業・決算報告、24年度事業計画案、予算案を審議・承認した。役員改選では、幹事に平田晋也氏（大進工業）が新しく就任した。

24年度も前年度事業を踏襲し、研修会やワレタン塗膜防水の膜厚管理工法普及キャンペーンなどを展開する。



（左）宮本浩氏（右）新会長

## 新会長に 小栗豊人氏

### 県厨房設備業協会

静岡県厨房設備業協会は6日、静岡市駿河区内で第51回定時総会を開き、新しい会長に小栗豊人氏（マルゼン厨機）の就任を決めた。小栗新会長「写真」は



（左）小栗豊人氏（右）新会長

「会の発展に全力を尽くす」と決意を述べ、「よりのマインドの強い会へと発展させるために、会員間の強い絆をどう築くか皆さんもアドバース・意見を寄せてほしい」と協力を求めた。委任状含め39人が出席。2023年度事業・決算報告、24年度事業計画案・収支予算案を審議・承認した。

24年度も前年度事業を踏襲し、技術・技能等の研究や会員増大活動などを柱に事業を展開していく他、技能検定実技試験受託事業なども予定している。

3Dモデル配置前

3Dモデル配置後